

春の彼岸によせて

平成二十八年三月 大乘寺 長老 岡 光俊

寒さで、身も心も縮んでしまっていました。春と共に皆さまの参拝を心待ちに訪れです。ご先祖さまがたも、春と共に皆さまの参拝を心待ちにされておられます。

墓参のときには、線香、ロウソク、そして神さま関係の方々は柁を。佛さま関係の方々は柁を手向けて頂きたく思います。

柁は神が宿る神聖な木と云う意味を表すように、木と神の文字からなり立っています。邪鬼を払う楯の役目、ご先祖さまおわす館をお守りする力があるとされるのが柁です。

また、柁は木と密の合字からなっています。

密は、宀と爿と火を組み合わせた形。

宀は先祖さまの霊を祭る廟の屋根の形、爿は兵器の戈や鉞の頭部を柄に装置する部分の形で、廟の中に戈を呪器として置き、火を加えて祓い清めご先祖さまの霊の安らかであることを求める儀礼を密といえます。 ※注

柁も柁も、皆さまのご先祖さまの霊が安らかなれとのお気持ち。最も込められた神聖な花であり、霊力が込められた花であることをご理解頂き、墓参のときには、ご自身のお気持ちとして、それぞれがより生氣ある新しい柁や柁をお供え下さいますよう、お願い申し上げます。

家族でお参りになれば、家族それぞれが、ご自身のご先祖さまに對する感謝のお気持ちを柁に柁に込めて、手向けて頂きますようお願い申し上げます。

見た目に綺麗な生花をお持ち頂くお気持ちは大変分かりますが、

本来の意味は今回お伝えさせて頂いたように、びよう廟（お墓）にお納めさせて頂いているお骨と魂を靈力が込められた花でお守り頂くことの大切さです。

生花の綺麗な期間はほんの数日、花や茎が腐って墓石にこびりつきシミをつけたり、シミを取るときに墓石を傷めることがあります。

春の彼岸、ご先祖さまがお心待ちになさっている皆さまご家族のぼさん墓参を、神聖なしきみ柩やさかき榊を墓前に供え、ご先祖さまの更なるじようぶつご成佛を願って頂きますよう心よりお願い申し上げます。

合掌

※注 参考文献 白川静「常用字解」より